

下井草駅周辺地区まちづくり オープンハウス



令和4年8月に実施したオープンハウスで意見が多かった道路・交通基盤をはじめとするまちの課題解決に向け、令和4年12月から『下井草駅周辺まちづくりワークショップ』を3回開催してきました。

今回のオープンハウスでは、過去3回のワークショップでいただいた意見を共有するとともに課題解決に向けた駅周辺の将来イメージについてパネル展示を行い、地域の皆様のご意見を伺います。

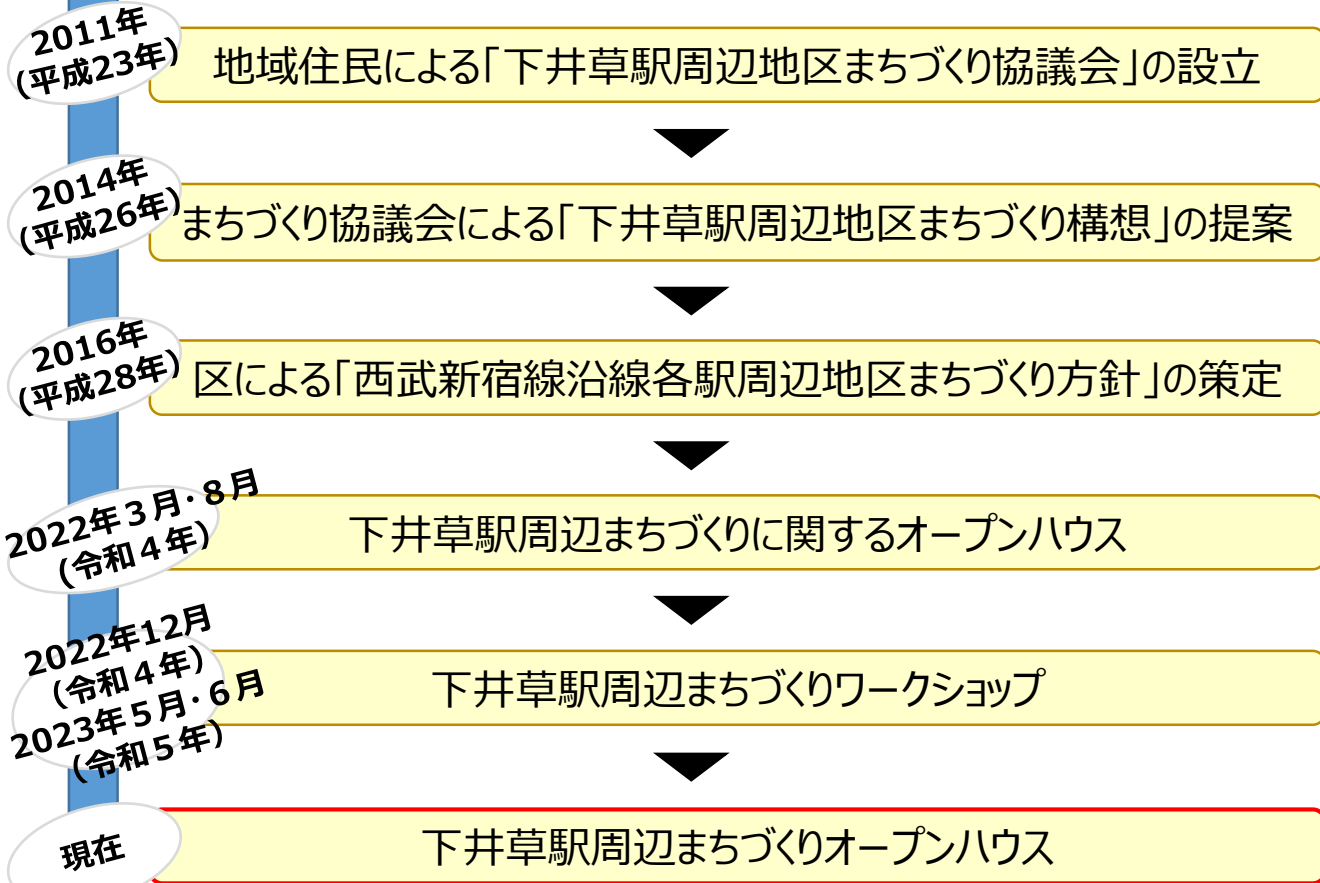
【下井草駅周辺まちづくりワークショップとは】

道路・交通面の課題解決を中心に地域の方々と意見交換を行う場です。下井草駅周辺地区まちづくり協議会範囲に在住や在勤、地権者等を対象に、公募や無作為抽出で参加募集を行いました。

ワークショップでは、区からまちづくりのこれまでの取組や前回の振り返り等を説明し、学識経験者である関教授による講義を行った後、グループごとに意見交換を行い、全体で意見の発表・共有を行いました。



これまでの取組み



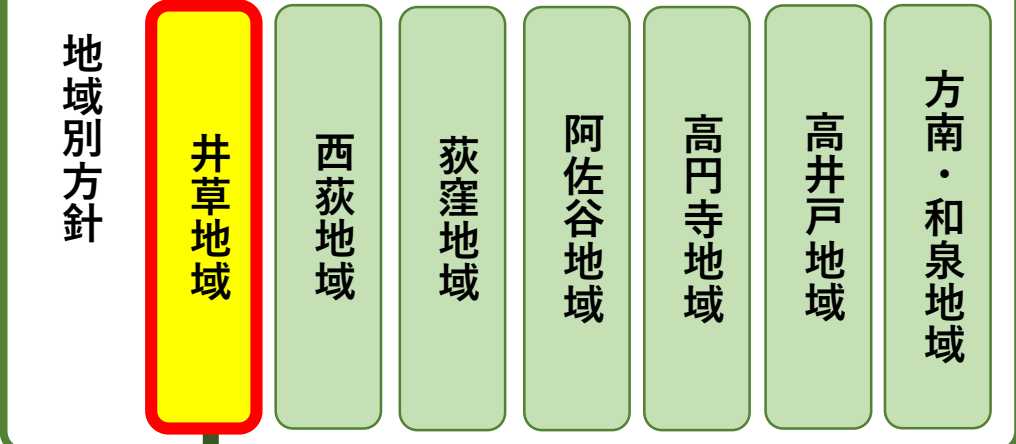
上位計画による位置づけ

東京都市計画
都市計画区域の整備、開発及び保全の方針
(都市計画区域マスタープラン)

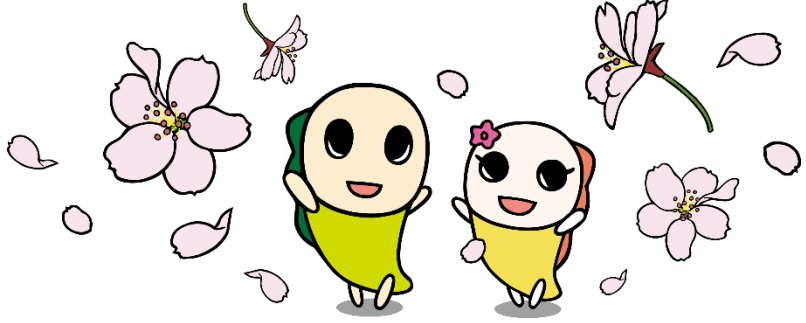
杉並区基本構想
○杉並区総合計画 ○杉並区実行計画

交通拠点である駅を中心に、地域の特性を生かした商業の活性化や生活利便性の向上を図り、にぎわいと多彩な魅力あるまちづくりを進める。

杉並区まちづくり基本方針
(杉並区都市計画マスタープラン)

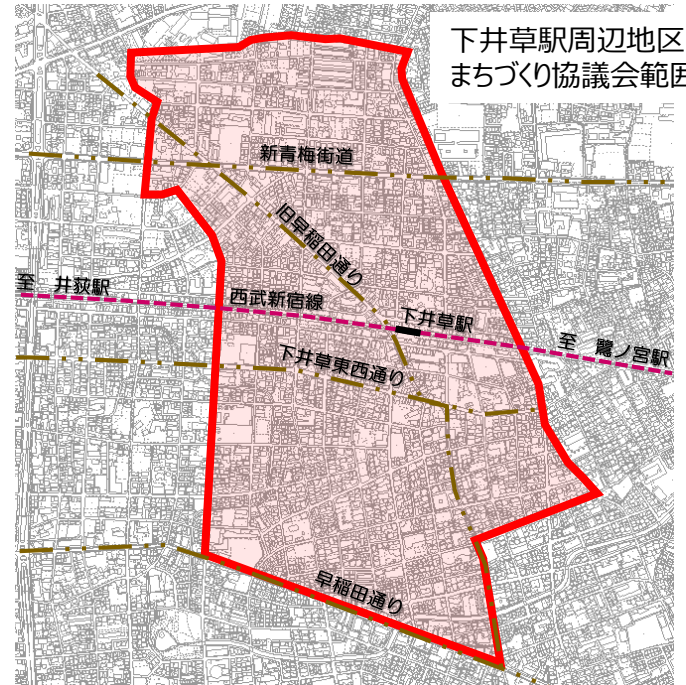


西武新宿線沿線各駅周辺地区
まちづくり方針



沿線地域の
まちづくり目標

人と人をつなぐ、みどり豊かな
便利で快適なまち





まちづくり方針（概要）



地域住民や関係機関と連携・協働を行い、まちづくりの目標である「人と人をつなぐ、みどり豊かな便利で快適なまち」の実現を目指します。

分野別方針の基本的な考え方

交通体系分野 (道路・交通)

- 交通結節点機能の強化
- 交通ネットワークの形成

土地・建物利用分野 (商業・にぎわい)

- 駅周辺のにぎわい拠点形成
- 適正な土地利用の誘導

住環境分野 (住環境・みどり)

- みどりの保全・育成
- 防災・防犯まちづくり

下井草駅周辺地区のまちの将来像

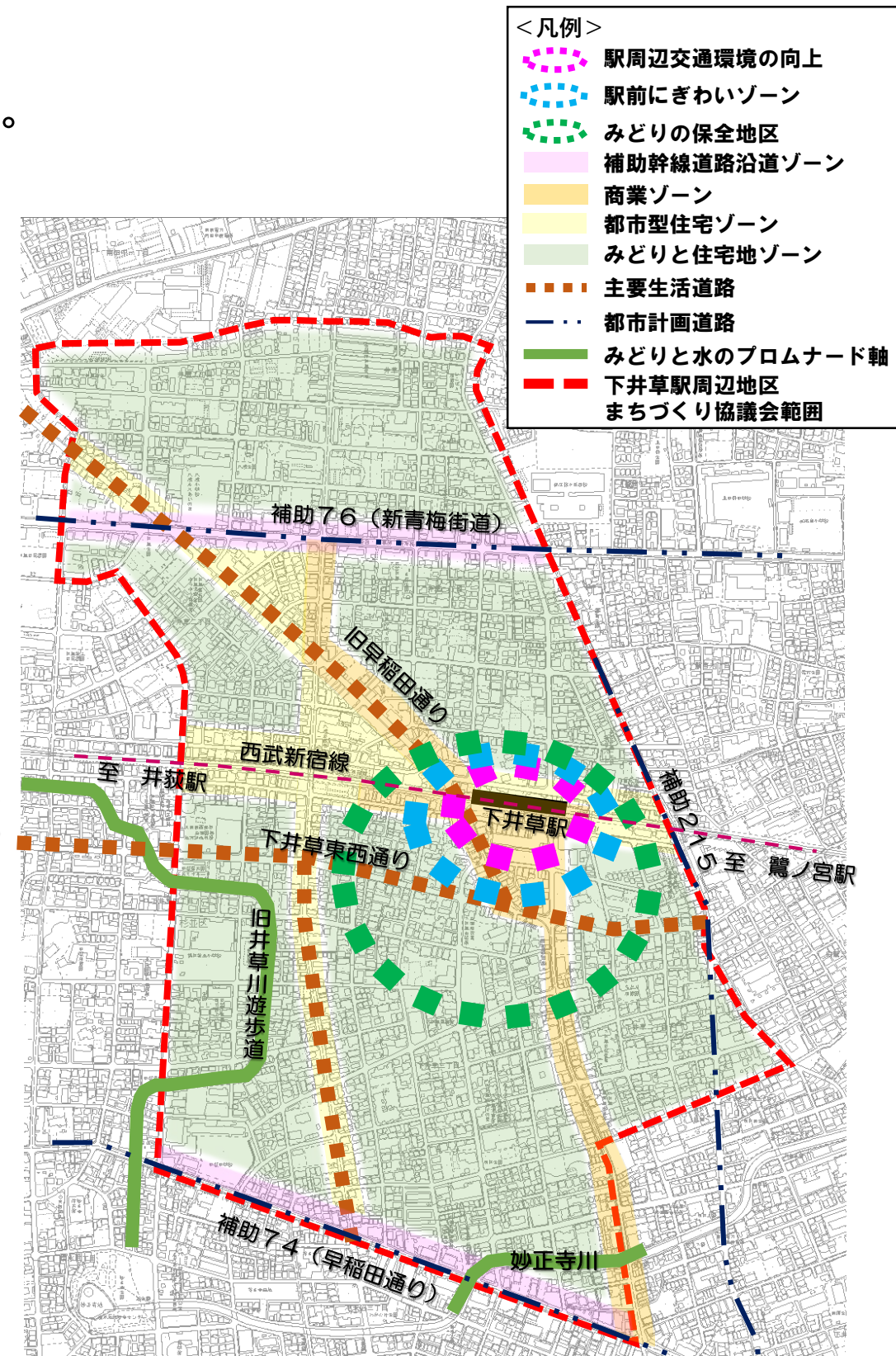
にぎわいと良好な住環境が調和した、安心して住み続けられるまち

◆ 駅周辺に魅力的なにぎわいのあるまちづくり

- ▶ まちの顔となる駅周辺の環境整備、商店街の景観整備を通じて、にぎわいのある拠点形成を図る。
- ▶ イベントやマルシェなどの開催等商店街の魅力を高め、地域主導の商店街活性化の取り組みを進める
- ▶ 駅周辺の商店街では、買い物客の一時的な自転車置き場や休憩スペースとして利用できるよう、建築物の配置を工夫する。

◆ このまちらしさを活かした、安心して魅力的なまちづくり

- ▶ 駅前にあるサクラ（シンボルツリー）の保全や遊歩道・公園、屋敷林・農地などのみどり豊かな環境を維持し、魅力的な景観形成を図る。
- ▶ 防災・防犯活動や地域の行事などを通して、人と人がつながる地域コミュニティづくりを進める。



第1回まちづくりワークショップ

～いただいた主なご意見～

区から下井草駅周辺まちづくりのこれまでの取組について説明を行い、参加者に自分達が住むまちの特徴を知っていただくため、まちの魅力や課題等についてグループごとに意見交換を行いました。

その後、出された意見について、「道路・交通」「商業・にぎわい」「住環境・みどり」に分けて整理を行いました。

【意見交換のテーマ】

下井草駅周辺まちづくりの経過と現状

【商業・にぎわい】

- 買い物に行きたいが、休める場所が少ない。
- 駅周辺に広場ができると盆踊りや祭りなどが復活できるのではないかな。

【住環境・みどり】

- みどりが多く、静かで子育てにとっても良い。
- 低層の住宅街のゆったりとした街並みが良い。

【道路・交通】

- 多方面へバスルートが通じているため、毎日の買い物に便利。
- 旧早稲田通りの歩道が狭く、歩きづらい上に危険。
- 旧早稲田通りは、歩道の幅員が狭く、電柱が歩道上にあるため、車いすが通れない。
- タクシープールが駅にないため、タクシーを拾うことができない。

開催日時: 令和4年12月21日(水)

18時30分～20時30分

会場: 区立八成区民集会所

参加人数: 32人

講義

テーマ: 「住みやすいまちとまちづくりの考え方」

講師: 日本大学理工学部教授 関 文夫



第2回まちづくりワークショップ

～いただいた主なご意見～

第1回まちづくりワークショップの振り返りを行い、まちと駅周辺のそれぞれの将来イメージについて考えるため、テーマを2つ分け、テーマ①でまちの将来イメージやまちづくりの方向性、テーマ②で道路・交通分野を中心とした駅周辺のイメージや求める機能について意見交換を行いました。

【意見交換のテーマ①】

まちの将来イメージ

【道路・交通】

- 誰もが安全に歩けるまちの実現
(歩行者優先の交通規制を設けるなど)
- 旧早稲田通りの安全性の確保
(一方通行・歩道の拡幅整備・電柱の地中化)
- 駅前の利便性向上 (タクシープールの確保)
- 下井草駅南口の混雑の解消

【商業・にぎわい】

- にぎわいの拡充
- 人が集まれる広場の確保

【住環境・みどり】

- 現状の住宅地と身近な自然環境を維持
- 防災機能の強化

開催日時: 令和5年5月17日(水)

18時30分～20時50分

会場: 区立八成区民集会所

参加人数: 25人(第1回からの継続参加)

講義

テーマ: 「井草の歴史とまちづくり」

講師: 日本大学理工学部教授 関 文夫

【意見交換のテーマ②】

下井草駅周辺の将来イメージ

【駅周辺のイメージ】

- 北側: 車両機能の集約
(バス停留所、タクシープール等)
- 南側: 交流スペース (歩行者系広場)
(安全面から南北で歩行者
・車両の機能を分担する)
- 西側: 駅前広場 (交通広場)

【駅前に求める機能】

- 災害備蓄拠点スペースの確保
- ゆっくりできるスペースの確保
- 段差のないバリアフリーな環境

第3回まちづくりワークショップ

～いただいた主なご意見～

第2回まちづくりワークショップの振り返りを行い、意見交換の前に鉄道と道路の立体交差事業にあわせて整備された他の駅の周辺状況について紹介しました。

その後、駅周辺のイメージ案として前回のワークショップの意見を整理した4案について、グループごとにメリット・デメリット等の意見交換を行いました。

【意見交換のテーマ】

駅周辺の将来イメージを考える

開催日時: 令和5年6月7日(水)

18時30分～20時50分

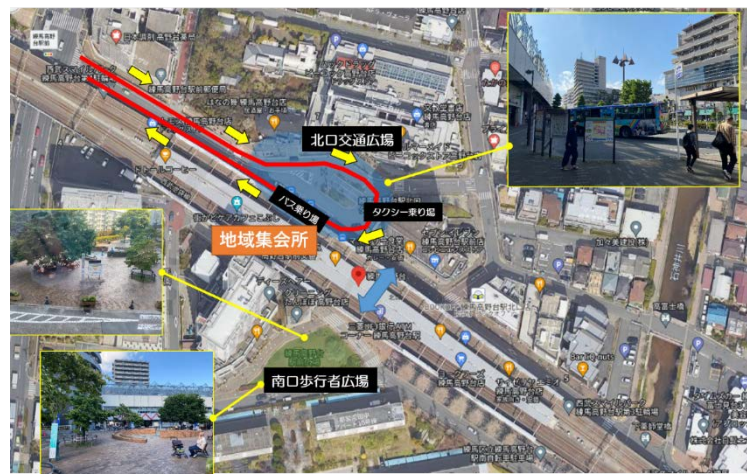
会場: 区立井草地域区民センター

参加人数: 19人(第1回からの継続参加)

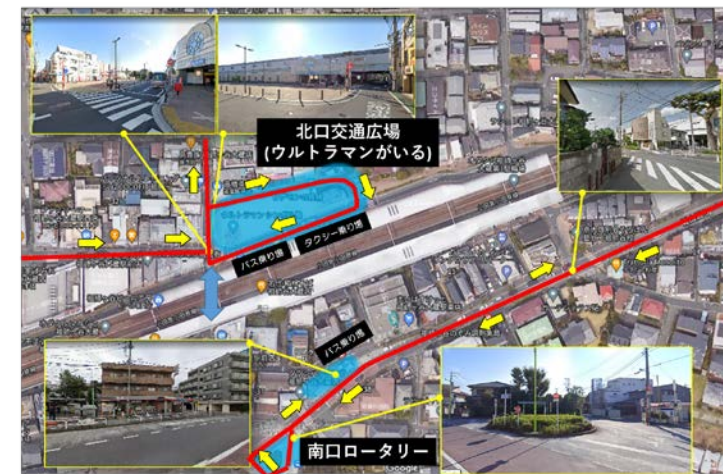
講義

テーマ: 「駅前まち再構築 -駅前まちづくりの考え方-」

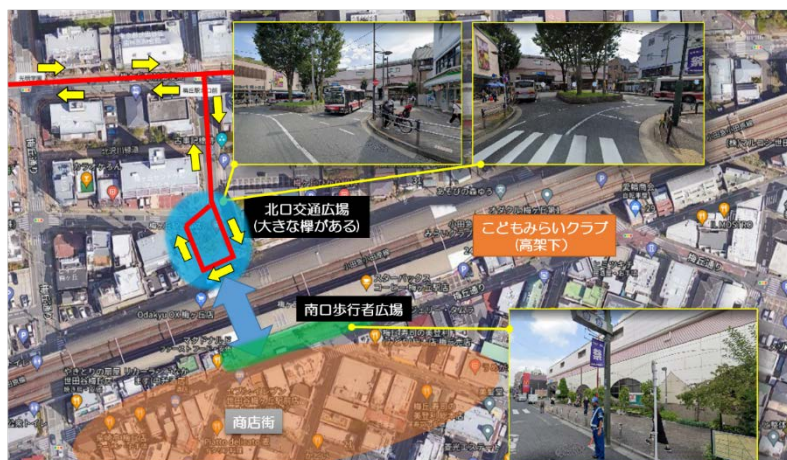
講師: 日本大学工学部教授 関 文夫



練馬高野台駅
(練馬区・西武池袋線)



祖師谷大蔵駅
(世田谷区・小田急小田原線)



梅ヶ丘駅
(世田谷区・小田急小田原線)

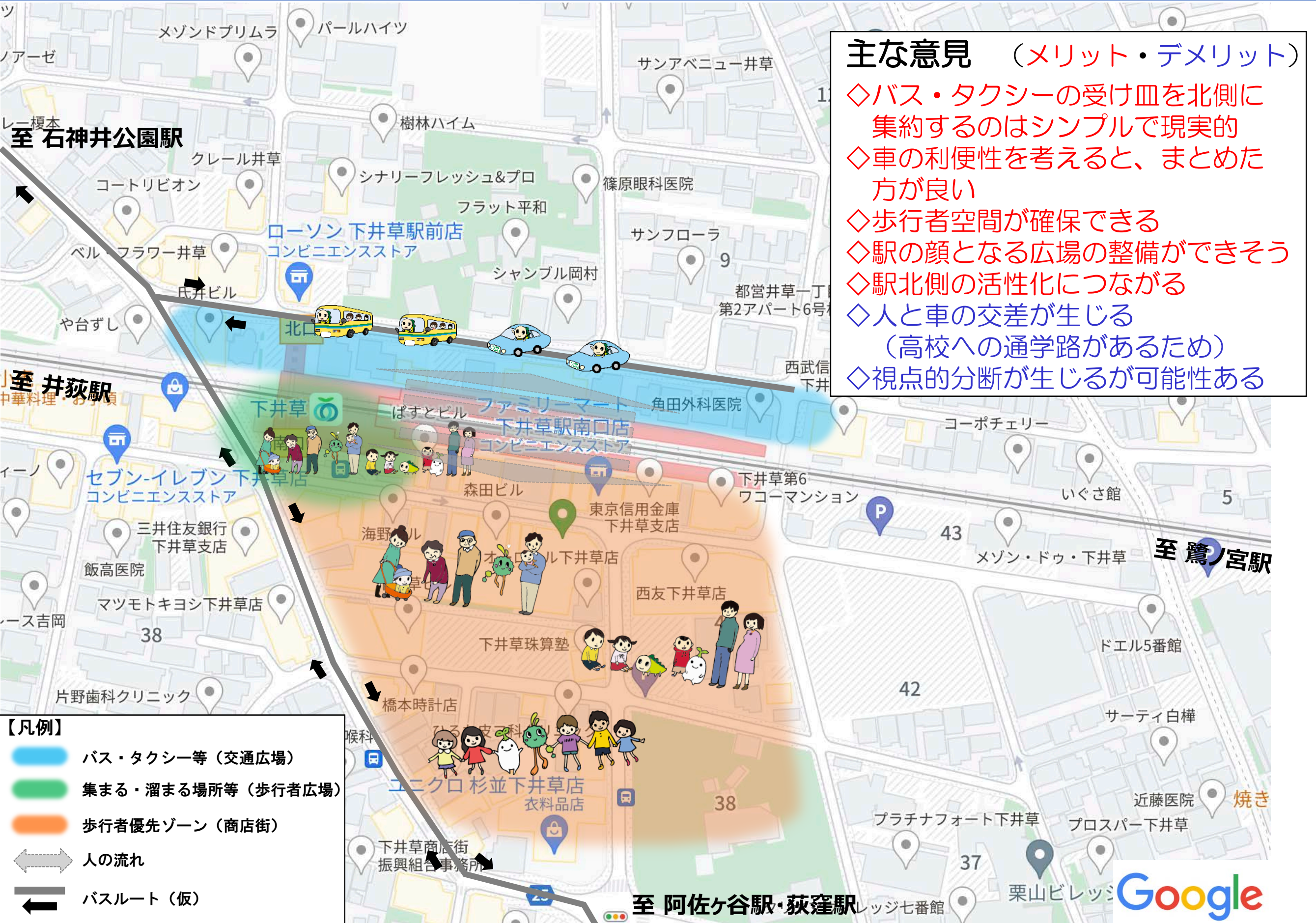


成城学園駅
(世田谷区・小田急小田原線)



喜多見駅
(世田谷区・小田急小田原線)

【案①】 北側：バス・タクシー等 南側：歩行者広場・商店街



主な意見 (メリット・デメリット)

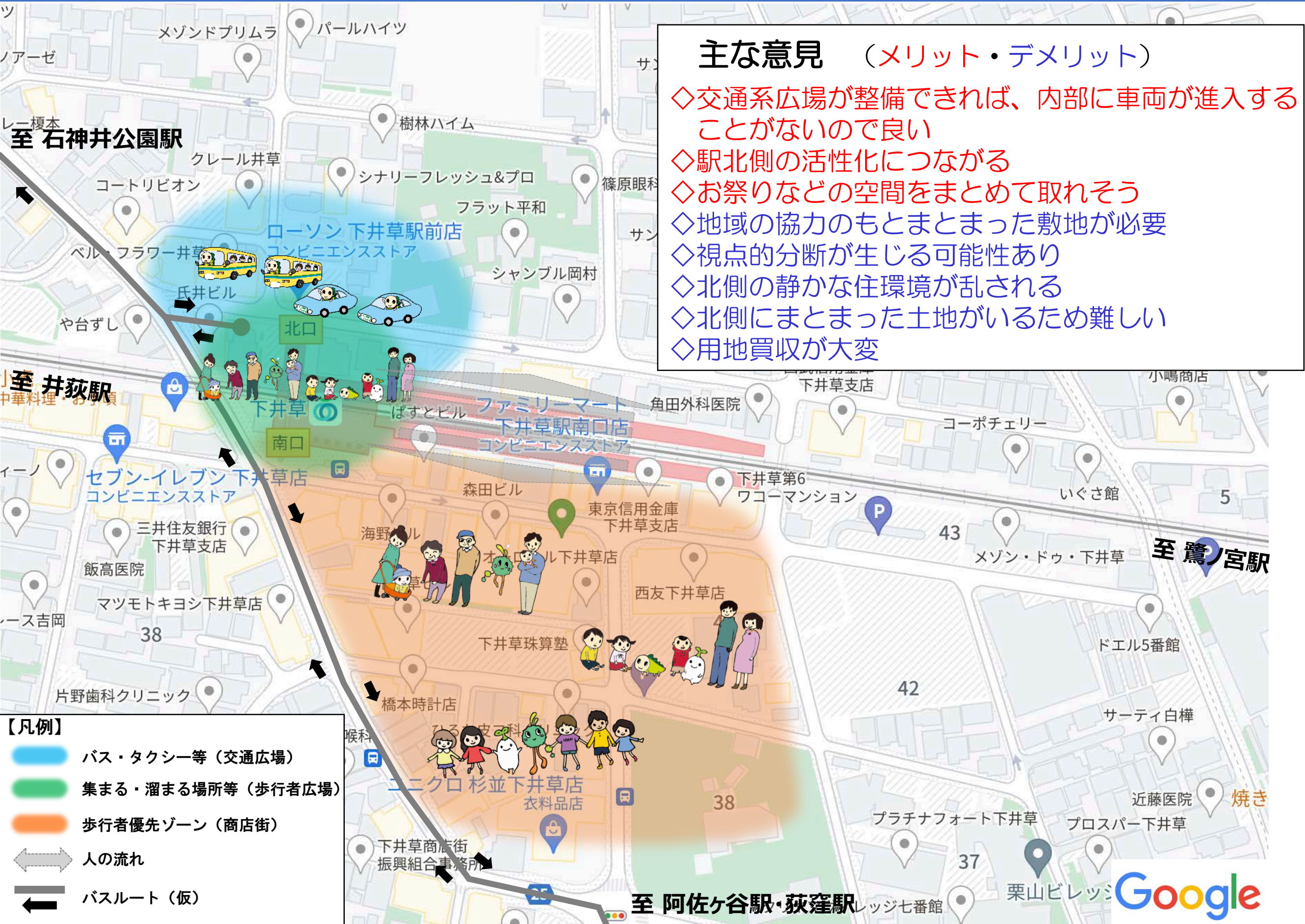
- ◇バス・タクシーの受け皿を北側に集約するのはシンプルで現実的
- ◇車の利便性を考えると、まとめた方がよい
- ◇歩行者空間が確保できる
- ◇駅の顔となる広場の整備ができそう
- ◇駅北側の活性化につながる
- ◇人と車の交差が生じる (高校への通学路があるため)
- ◇視点的分断が生じるが可能性がある

【凡例】

- バス・タクシー等 (交通広場)
- 集まる・溜まる場所等 (歩行者広場)
- 歩行者優先ゾーン (商店街)
- 人の流れ
- バスルート (仮)



【案②】 北西側：バス・タクシー等 西側：歩行者広場 南側：商店街



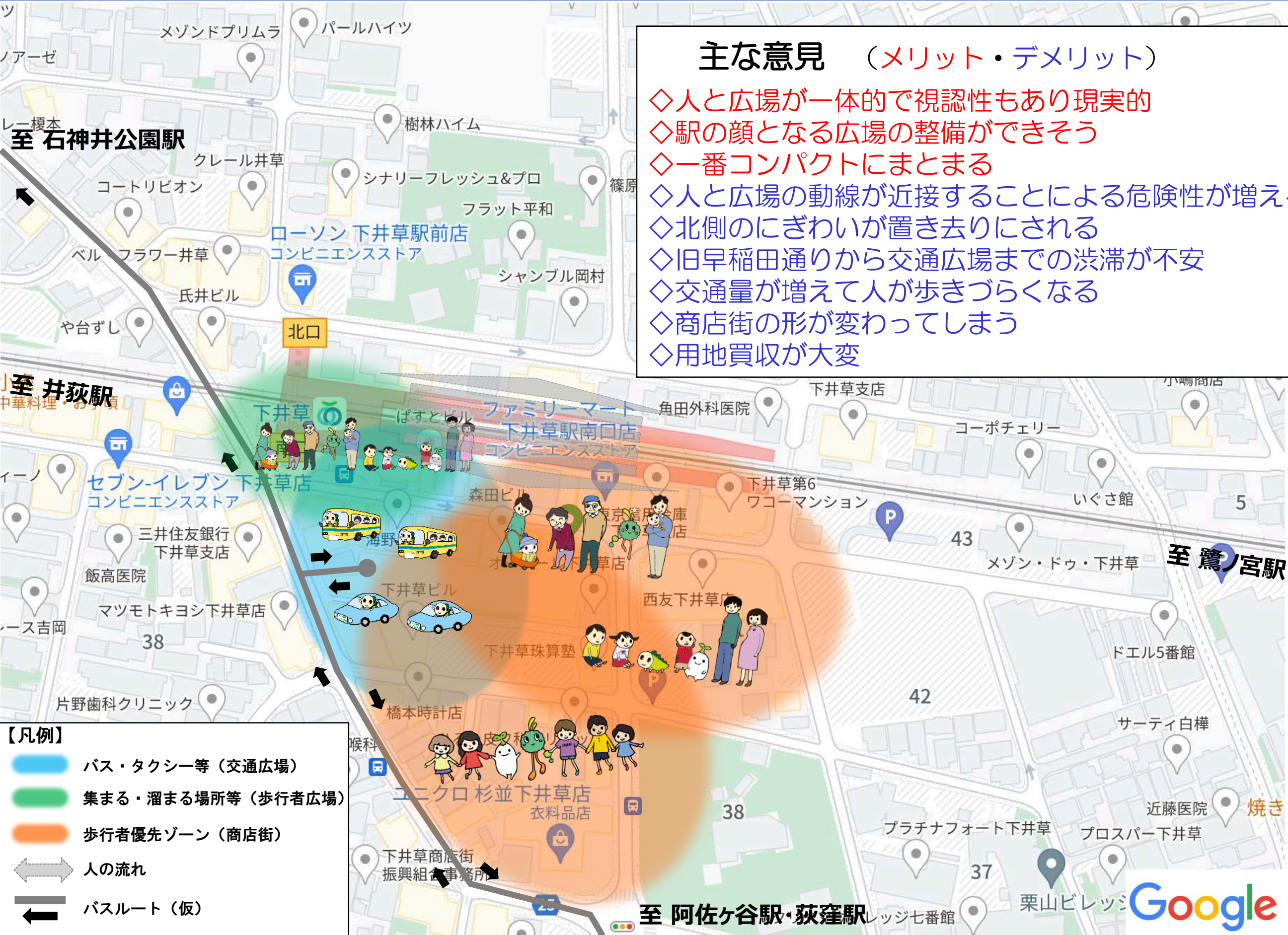
主な意見 (メリット・デメリット)

- ◇交通系広場が整備できれば、内部に車両が進入することがないので良い
- ◇駅北側の活性化につながる
- ◇お祭りなどの空間をまとめて取れそう
- ◇地域の協力のもとまとまった敷地が必要
- ◇視点的分断が生じる可能性あり
- ◇北側の静かな住環境が乱される
- ◇北側にまとまった土地がいるため難しい
- ◇用地買収が大変

【凡例】

- バス・タクシー等 (交通広場)
- 集まる・溜まる場所等 (歩行者広場)
- 歩行者優先ゾーン (商店街)
- 人の流れ
- バスルート (仮)

【案④】南側：バス・タクシー等・歩行者広場・商店街



主な意見 (メリット・デメリット)

- ◇人と広場が一体的で視認性もあり現実的
- ◇駅の顔となる広場の整備ができそう
- ◇一番コンパクトにまとまる
- ◇人と広場の動線が近接することによる危険性が増える
- ◇北側のにぎわいが置き去りにされる
- ◇旧早稲田通りから交通広場までの渋滞が不安
- ◇交通量が増えて人が歩きづらくなる
- ◇商店街の形が変わってしまう
- ◇用地買収が大変

- 【凡例】
- バス・タクシー等 (交通広場)
 - 集まる・溜まる場所等 (歩行者広場)
 - 歩行者優先ゾーン (商店街)
 - 人の流れ
 - バスルート (仮)



案1～4以外に意見交換の中だされたご意見



案1と案3を合体させた車が南北を回遊する案

案1に車が補助215号線を通り、南北を回遊する案

タクシープール・駐車場

新下井草商店街 (誘致)

旧早稲田通りの一部区間で一方通行の規制を行う案

バス停 至 阿佐ヶ谷駅・荻窪駅





今後の流れについて



道路・交通施設の整備に関する計画

オープンハウスで多くのご意見をいただいた駅周辺の道路交通課題についてまちづくり方針で掲げた「交通体系分野」の方針に基づき計画の検討・策定を目指すものです。

土地・建物利用及び住環境分野についてもまちづくりの骨格となる基盤整備の取組状況を踏まえ、地域の皆様のご意見を伺いながら順次検討を進めていきます。



2023年 (令和5年度) 以降

道路・交通に関する計画の検討 (交通体系分野)

オープンハウス開催

地域への周知等

ワークショップ等開催

下井草駅周辺の道路・交通施設の整備に関する計画(案)

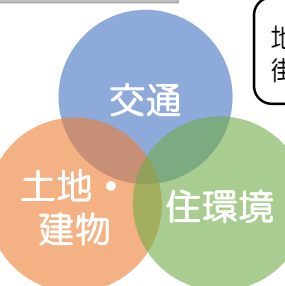
オープンハウス等開催・パブコメ
(意見募集)

下井草駅周辺の道路・交通施設の整備に関する計画の策定

まちづくり計画の検討

- 駅周辺のにぎわい拠点形成
- 適正な土地利用の誘導
- みどりの保全・育成
- 防災・防犯まちづくり
など

まちづくり計画



地区の特性にふさわしい環境の街区形成を目的とする計画です。

